



福岡医発第402号(地)

平成29年 5月2日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会長 松 田 峻一良

(公 印 省 略)

麻しん患者の発生に伴う対応について

平成29年4月27日(木)、熊本県八代市内の医療機関より麻しんの疑いの届出が熊本県八代保健所に対してあり、熊本県による検査の結果、麻しん陽性であることが判明したことから、別添のとおり熊本県健康福祉部健康危機管理課よりプレスリリースされ、福岡県保健医療介護部を通じて本会に対しても周知並びに協力依頼がありました。

本件は、当該患者が感染可能期間内(麻しん発症1日前から解熱後3日間まで)の4月23日(日)に福岡空港や博多駅等を利用していたことが判明したため、交通機関等で当該患者と接触した方は感染する可能性があることから広く情報提供するものです。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知の上、貴会会員に対し下記についてご留意いただき、麻しんの発生予防及び感染拡大防止にご協力いただくよう、周知方よろしくお願いいたします。

記

1. 麻しん患者の診療に係る留意事項

- 発熱や発疹を呈する患者が受診された際は、麻しんの予防接種歴の確認を行うなど、麻しんの発生を意識した診療をお願いします。
- 麻しん患者(疑い含む。)の診療にあたっては、個室管理を行うなどの院内感染対策を実施してください。
- 麻しん患者を診断した場合は、臨床診断例や検査診断例にかかわらず法第12条第1項の規定に基づき最寄りの保健所へ、直ちに届けてください。
- なお、保健所から遺伝子検査のために検体提出を求めることがあります。

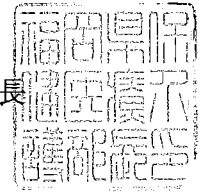
2. 予防接種について

麻しんの感染及び発症を予防するMRワクチンについては、現在、予防接種法に基づく定期接種に必要な量が確保されていますが、任意接種の希望者が増加し不足することも懸念されるため、予防接種法に基づく対象者への定期接種を優先するとともに、任意接種を希望される方には、母子健康手帳等により接種歴の確認や抗体検査を優先するなどの対応をお願いします。

平成 29 年 5 月 2 日

公益社団法人福岡県医師会長 殿

福岡県保健医療介護部長
(がん感染症疾病対策課)



麻疹患者の発生に伴う対応について

本県の保健医療行政の推進につきましては、平素から御協力いただき厚くお礼申し上げます。

このことについて、熊本県から別添のとおり情報提供がありましたのでお知らせします。

なお、熊本県八代保健所が麻疹患者の行動履歴等を調査したところ、感染可能期間内（麻疹発症 1 日前から解熱後 3 日間まで）の 4 月 23 日（日）に福岡空港や博多駅等を利用していたことが判明しています。

つきましては、貴会会員に対し、下記について御留意いただき、引き続き麻疹の発生予防及び感染拡大防止に御協力いただきますよう周知をお願いします。

記

1 麻疹患者の診療に係る留意事項

- 発熱や発疹を呈する患者が受診された際は、麻疹の予防接種歴の確認を行うなど、麻疹の発生を意識した診療をお願いします。
- 麻疹患者（疑い含む。）の診療にあたっては、個室管理を行うなどの院内感染対策を実施してください。
- 麻疹患者を診断した場合は、臨床診断例や検査診断例にかかわらず法第 12 条第 1 項の規定に基づき最寄りの保健所へ、直ちに、届け出てください。
- なお、保健所から遺伝子検査のために検体提出を求めることがあります。

2 予防接種について

麻疹の感染及び発症を予防する MR ワクチンについては、現在、予防接種法に基づく定期接種に必要な量が確保されていますが、任意接種の希望者が増加し不足することも懸念されるため、予防接種法に基づく対象者への定期接種を優先するとともに、任意接種を希望される方には、母子健康手帳等により接種歴の確認や抗体検査を優先するなどの対応をお願いします。

福岡県保健医療介護部
がん感染症疾病対策課感染症対策係 長田
TEL : 092-643-3268 FAX : 092-643-3331

平成29年4月28日

健康危機管理課

インドネシアから帰国した麻しん（はしか）患者の発生について

平成29年4月27日（木）、八代市内の医療機関から八代保健所へ麻しんの疑いの届出があり、県で検査を行ったところ、麻しん陽性であることが判明いたしました。

この届出に基づき、八代保健所で患者の行動歴の調査を実施したところ、当該患者は4月23日（日）までインドネシアに滞在しており、患者が利用した交通機関、医療機関等で接触された方は、麻しんに感染している可能性がありますので、広く情報提供いたします。

1. 利用した交通機関、医療機関等の情報

【利用した交通機関】

○航空機（インドネシア空港～マニラ空港～福岡空港）

4月23日（日） 1:30 発 5:25 着 Philippine Airlines PR538

（インドネシア空港～マニラ空港）

9:45 発 14:30 着 Philippine Airlines PR426

（マニラ空港～福岡空港）

○新幹線（博多駅～新八代駅）

4月23日（日） 16:15 発 17:05 着 さくら 415 号

※福岡空港～博多駅及び新八代駅～自宅までは、タクシーを利用

【受診した医療機関】

○本田クリニック（八代市） 4月25日（火） （9時頃受診）

○独立行政法人 地域医療機能推進機構 熊本総合病院（八代市） 4月27日（木）
（11時頃受診）

【上記交通機関、医療機関を利用された方へ】

- ・症状から「麻しん」が疑われる場合、必ず事前に医療機関に連絡の上、すみやかに受診してください。
- ・受診の際は、公共交通機関等の利用を避けてください。

2. 患者概要等

(1) 患者の概要

- ・八代市在住 男性（30歳代） 自営業

(2) 発生経過等

- 4月20日（木） インドネシアに滞在中、鼻水等の症状が出現
- 4月23日（日） インドネシアから帰国（搭乗前に重度の風邪様症状あり）
インドネシア空港～マニラ空港（乗換）～福岡空港【航空機】
福岡空港～博多駅【タクシー】
博多駅～新八代駅【新幹線】
新八代駅～自宅【タクシー】
- 4月25日（火） 発熱等の症状により本田クリニック（八代市）を受診
- 4月27日（木） 解熱しないため熊本総合病院（八代市）を受診し検査を実施
同日夜、麻しん陽性と判明

3. 医療機関の皆様へ

- ・発熱や発疹を呈する患者が受診した際は、麻しんの予防接種歴の確認等、麻しんの発生を意識した診療をお願いします。
- ・患者（疑い含む）は、個室管理を行う等、麻しんの感染力の強さを踏まえた院内感染対策を実施してください。
- ・臨床症状等から麻しんと診断した場合には、すみやかに保健所へご連絡ください。

4. 麻しんの症状等

- ・感染すると、約10日後に38℃程度の発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が2～4日続き、その後、39℃以上の高熱とともに発疹が出現します。
- ・感染する時期は、発症の1日前から解熱後3日後までと言われており、感染経路は、空気感染、飛沫感染、接触感染で、感染力は非常に強いと言われています。

【お願い】

報道機関各位におかれましては、感染症法に基づき、患者及び患者家族等について、本人等が特定されないことがないよう、各段のご配慮をお願いいたします。

熊本県 健康福祉部健康危機管理課

感染症・新型インフルエンザ対策班 担当 山鹿、吉岡

096-333-2240（直通）（内線：7080、7082）